

進路支援（四年制大学への編入学等進学関係）

ア 支援体制

四年制大学への編入学についての支援は、編入学アドバイザー、学科長、担任教員及び進路支援課が相互に連携をとりながら行っている。1年次の7月・10月に編入ガイダンス、12月には編入学先大学の入試広報担当者が来学しての合同進学相談会、また2年次の4月にも進学ガイダンスを開催している。学習面では、編入学対策の授業として、応用数学Ⅰ・Ⅱ、英語特別演習Ⅰ、課外講座として数学基礎講座、英語特別講座、国語特別演習を開講している。

また、進路支援課では、各種相談、情報提供や提出書類のチェック等も実施している。

（編入学アドバイザー制について）

平成26年度より編入学希望者の支援を目的として「編入学アドバイザー」の制度を設けた。学生が編入学に関するあらゆる相談や指導を受けることができる環境を強化した。

サポート内容：

- ・編入学に関する各種相談対応
- ・編入学募集大学の各種情報の提供
- ・受験科目の相談

イ 編入学情報の提供方法

・編入学募集要項

進路相談室に、大学から送付された編入学募集要項をファイルに綴っており、学生が自由に閲覧できるようにしている。一部大学の紹介ビデオも備えている。また、学内ネットワーク上に各大学の編入学募集情報をまとめたデータベースを置き、本学学生及び教職員は、学内のコンピュータより閲覧することができるようになっている。

・情報端末用 PC(於 進路相談室)

進路相談室には、学生がインターネットを利用して大学の情報を収集できるよう、ネットワークコンピュータとデータ印刷用のプリンターを設置している。

・受験報告書

学生が四年制大学の編入学試験を受験した際には、受験報告書を提出させている。その中から、面接方法や質問の内容、筆記試験での出題傾向などを取りまとめたものを進路相談室の閲覧用のファイルに綴っており、学生とその父兄、教職員は自由に閲覧することができる。

・編入学関連ポスター 日程等一覧

教務課前の廊下に掲示している。